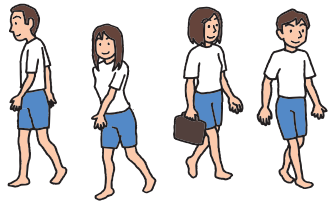
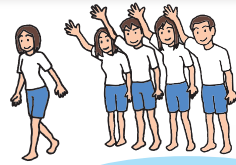


# 表したいテーマと題材や動きの例示

## 〈第3学年〉



街の風景



出会いと別れ

ねじる—回る—見る

**対極の動きの連続など**

変化や連続のある  
ひと流れの動きで表現する

静かな

落ち着いた

力強い

**多様な感じ**

対象を明確にするような  
簡単な構成で表現する

重々しい

**表したいテーマ**

**はこびとストーリー**

一番表現したい中心の場면을  
「ひと流れの動き」で表現して、  
はじめとおわりを付けて簡単な  
作品にまとめて踊る

**群(集団)の動き**

ダイナミックに空間が  
変化するように動く

都会の孤独

大回り—小回り

**もの(小道具)を使う**

動きを繰り返して、「もの」との  
かわり方に着目して表現する

迷路

主役と脇役

綴られた日記

緩急強弱を付けて  
繰り返して表現する

物語

起承転結

序破急

楽器

傘

ロープ

椅子

### B先生の 展開例

#### はこびとストーリー —物語—

例えば、芥川龍之介「蜘蛛の糸」の物語を使って…  
まず、一番表現したい中心の場面の動きを創作させました

簡単な作品にまとめて  
踊らせました  
作品名「蜘蛛の糸」

中心の場面に「はじめ」と「おわり」をつけ、  
ひとまとまりの構成で表現させました。

動きをとぎらせず、ひと流れの動きで  
踊るようにさせました

はじめ



もがいている

中心の場面



次々とのぼっていく

おわり



一人とり残される